

《改訂》高槻市男女共同参画計画
令和4年度 進捗状況報告書
(説明資料)

はじめに

本市では、平成25年3月に、男女共同参画社会の実現に向けた取組を推進するため、「高槻市男女共同参画計画」を策定し、男女共同参画社会の実現に向けた様々な施策を総合的に進めてきました。

計画の中間年度に当たる平成29年度には、これまでの取組の進捗状況や「女性の活躍」を推進する国の動向をふまえるとともに、社会状況の変化に伴う今日的な課題等の解決を図るため、中間見直しを行い、平成30年3月に「《改訂》高槻市男女共同参画計画」を策定しました。

本報告書は、「《改訂》男女共同参画計画」の令和4年度の進捗状況について、その概要を取りまとめ、本市の男女共同参画の推進に係る状況を明らかにしたものです。

令和5年7月 高槻市市民生活環境部人権・男女共同参画課

施策の指標

基本目標 1

(資料 1 - P 1)

基本目標	指標	策定時		令和3年度割合等	令和4年度割合等	目標値 取組の方向 (令和4年度)	備考	
		年度等	割合等					
1 男女共同参画を推進する社会システムの実現	審議会等委員の女性委員の割合 (法令又は条例に基づく審議会等)	平成28年度	28.5%	29.5%	29.3%	40%以上60%以下		
	女性委員のいない審議会等の割合 (法令又は条例に基づく審議会等)	平成28年度	10.0%	8.8%	10.0%	0%		
	委員公募制のある審議会等の割合 (法令又は条例に基づく審議会等)	平成28年度	21.7%	22.8%	21.7%	増加させる		
	女性人材リスト登録者	平成28年度	3名	8名	6名	20名		
	高槻市職員の管理職の女性の割合	平成28年度	係長級以上 21.1%	係長級以上 19.1%	係長級以上 19.1%	令和元年度 25%	特定事業主 行動計画の 目標値	
	市立小中学校の校長・教頭の女性の割合	小学校	平成28年度	35.4%	37.8%	35.3%	増加させる	(参考) 国の目標 値： 令和2年度 30%
				校長 31.7%	校長 53.6%	校長 51.2%		
		教頭 39.0%	教頭 21.9%	教頭 19.5%				
		中学校	33.3%	36.1%	41.6%			
	中学校	平成28年度	校長 33.3%	校長 33.3%	校長 38.8%			
教頭 33.3%			教頭 38.9%	教頭 44.4%				
「男女共同参画社会」という用語の認知度	平成27年度	平成27年度市民意識調査 全体 60.2% 女性 57.3% 男性 64.5%	令和3年度市民意識調査 全体 50.2% 女性 47.8% 男性 54.3%	令和3年度市民意識調査 ※全体 50.2% 女性 47.8% 男性 54.3%	80%			
「女子に対するあらゆる形態の差別の撤廃に関する条約 (女子差別撤廃条約)」の認知度	平成27年度	平成27年度市民意識調査 全体 22.0% 女性 21.9% 男性 22.2%	令和3年度市民意識調査 全体 32.6% 女性 29.8% 男性 36.4%	令和3年度市民意識調査 ※全体 32.6% 女性 29.8% 男性 36.4%	50%			

※市民意識調査の数値を用いている箇所については、令和3年度調査時の内容を記載

施策の指標 基本目標 2 (資料1-P2)

基本目標	指標	策定時		令和3年度割合等	令和4年度割合等	目標値 取組の方向 (令和4年度)	備考
		年度等	割合等				
2 職場・家庭・地域における男女共同参画の実現	性別による固定的な役割分担に賛成する人の割合 「男は仕事、女は家庭」の考え方に「賛成する人」・「どちらかといえば賛成する人」の割合	平成27年度	平成27年度市民意識調査 全体 21.5% 女性 15.7% 男性 30.1%	令和3年度市民意識調査 全体 24.6% 女性 22.7% 男性 27.3%	令和3年度市民意識調査 ※全体 24.6% 女性 22.7% 男性 27.3%	男女間の意識の乖離を縮小するとともに全体の数値を15.7%以下に引き下げる	男女間の意識の乖離縮小
	職場での男女の平等感 「平等である」+「ある程度平等になっている」の割合	平成27年度	平成27年度市民意識調査 全体 42.1% 女性 37.2% 男性 49.5%	令和3年度市民意識調査 全体 20.0% 女性 17.5% 男性 24.2%	令和3年度市民意識調査 ※全体 20.0% 女性 17.5% 男性 24.2%	男女間の意識の乖離を縮小するとともに全体の数値を49.5%以上に引き上げる	
	家庭の中での男女の平等感 「平等である」+「ある程度平等になっている」の割合	平成27年度	平成27年度市民意識調査 全体 66.2% 女性 59.6% 男性 76.1%	令和3年度市民意識調査 全体 27.5% 女性 22.7% 男性 35.7%	令和3年度市民意識調査 ※全体 27.5% 女性 22.7% 男性 35.7%	男女間の意識の乖離を縮小するとともに全体の数値を76.1%以上に引き上げる	
	地域社会での男女の平等感 「平等である」+「ある程度平等になっている」の割合	平成27年度	平成27年度市民意識調査 全体 52.4% 女性 47.0% 男性 60.6%	令和3年度市民意識調査 全体 33.9% 女性 28.5% 男性 42.3%	令和3年度市民意識調査 ※全体 33.9% 女性 28.5% 男性 42.3%	男女間の意識の乖離を縮小するとともに全体の数値を60.6%以上に引き上げる	
	学校教育での男女の平等感 「平等である」+「ある程度平等になっている」の割合	平成27年度	平成27年度市民意識調査 全体 83.4% 女性 81.5% 男性 86.1%	令和3年度市民意識調査 全体 54.4% 女性 50.6% 男性 61.5%	令和3年度市民意識調査 ※全体 54.4% 女性 50.6% 男性 61.5%	男女間の意識の乖離を縮小するとともに全体の数値を86.1%以上に引き上げる	
	「ワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の調和）」という用語の認知度	平成27年度	平成27年度市民意識調査 全体 44.0% 女性 43.5% 男性 44.7%	令和3年度市民意識調査 全体 60.1% 女性 57.3% 男性 64.8%	令和3年度市民意識調査 ※全体 60.1% 女性 57.3% 男性 64.8%	60%	

施策の指標 基本目標 2 (資料 1 - P 3)

基本目標	指標	策定時		令和3年度 割合等	令和4年度 割合等	目標値 取組の方向 (令和4年度)	備考
		年度等	割合等				
2 職場・家庭・地域における男女共同参画の実現	高槻市の男性職員の育児休業取得率	平成28年度	7.4%	15.5%	33.3%	令和元年度 10%	特定事業主行動計画の目標値
	高槻市の男性職員の育児参加休暇取得率	平成28年度	66.0%	80.5%	88.0%	令和元年度 100%	特定事業主行動計画の目標値
	高槻市の男性職員の配偶者出産休暇取得率	平成28年度	62.8%	85.7%	88.0%	令和元年度 100%	特定事業主行動計画の目標値
	保育所の入所実現率	平成28年度	92.1%	93.1%	94.3%	令和2年度 98%以上	総合戦略プランの目標値
	休日保育の実施	平成28年度	1カ所	2カ所	2カ所	2カ所	子ども・子育て支援事業計画の目標値
	病児・病後児保育の実施	平成28年度	4カ所	5カ所	5カ所	令和元年度 5カ所	子ども・子育て支援事業計画の目標値
	つどいの広場の設置	平成28年度	13カ所	12カ所	12カ所	令和元年度 14カ所	子ども・子育て支援事業計画の目標値

施策の指標 基本目標3 (参考資料1-P4)

基本目標	指標	策定時		令和3年度 割合等	令和4年度 割合等	目標値 取組の方向 (令和4年度)	備考
		年度等	割合等				
3 男女の 人権を尊重・ 擁護する社会の 実現	配偶者等から身体的・心理的暴力を受けた経験のある人	平成22年度	平成22年度市民意識調査 全体 24.0% 女性 29.7% 男性 14.7%	令和3年度市民意識調査 全体 25.6% 女性 29.4% 男性 19.4%	令和3年度市民意識調査 ※全体 25.6% 女性 29.4% 男性 19.4%	減少させる	
	セクシュアル・ハラスメントを受けた経験のある人	平成27年度	平成27年度市民意識調査 全体 42.1% 女性 50.9% 男性 29.0%	令和3年度市民意識調査 全体 41.4% 女性 48.3% 男性 30.9%	令和3年度市民意識調査 ※全体 41.4% 女性 48.3% 男性 30.9%	減少させる	
	「配偶者暴力防止法」の認知度	平成27年度	平成27年度市民意識調査 全体 55.4% 女性 58.8% 男性 50.3%	令和3年度市民意識調査 ※質問項目なし	令和3年度市民意識調査 ※調査なし	90%	
	DVを受けた場合の相談機関として「市役所の女性相談や男女共同参画課」を知っている人の割合	平成27年度	平成27年度市民意識調査 全体 27.5% 女性 31.0% 男性 23.2%	令和3年度市民意識調査 全体 23.8% 女性 20.6% 男性 28.3%	令和3年度市民意識調査 ※全体 23.8% 女性 20.6% 男性 28.3%	50%	
	がん検診の受診率	平成28年度	乳がん 17.2% 子宮がん 22.5%	乳がん 16.0% 子宮頸がん 23.6% ※令和3年度実績値未確定のため、令和2年度実績値を記載しています。	乳がん 16.2% 子宮頸がん 24.3% ※令和4年度実績値未確定のため、令和3年度実績値を記載しています	令和5年度 乳がん18.9% 子宮頸がん 24.8%	第3次・健康たか つき 21の目標値

令和4年度 事業実績（主な取組）

＜事業実績＞

基本目標1 男女共同参画を推進する社会システムの実現

● No. 1 審議会等への女性委員登用促進要綱の積極的な運用

審議会等の設置数 60
女性委員のいない審議会等の数 6
女性委員率 29.3%

【令和3年度】
審議会等の設置数 57
女性委員のいない審議会等の数 5
女性委員率 29.5%

● No. 5 女性職員の管理職等への積極的登用

女性職員のライフステージも勘案し、対象者個人への働きかけ

対象者 810人（内女性 407人）
受験者 103人（内女性 13人）
合格者 18人（内女性 4人）

【令和3年度】
対象者 803人（内女性 400人）
受験者 110人（内女性 17人）
合格者 24人（内女性 7人）

● No.14 男女共同参画に関する各種講座開催

全15講座、合計27回、受講者数延べ362人

基本目標2 職場・家庭・地域における男女共同参画の実現

●No.43 女性の起業支援のための講座や再就職支援講座等の実施

出産・育児等により離職した人や起業を希望する女性に対し、支援講座を実施。

- ①「好き」を仕事に！女性のためのプチ起業セミナー
- ②女性のための再就職応援セミナー

●No.48 ママパパ教室、離乳食教室の実施

安心して妊娠・育児生活が送れるよう、未来の父親・母親の参加を前提とした内容の教室を実施。

- ①ママパパ教室、プレパパ教室
- ②離乳食教室

●No.56 地域講演会事業

地域コミュニティ等3か所で、地域講演会を実施

- ①富田公民館 ②南大冠公民館
「ジェンダーの視点から読み解くメディアリテラシー」
- ③川西コミュニティセンター「むすびあい 心がかよう 地域の輪」

基本目標3 男女の人権を尊重・擁護する社会の実現

●No.76 性に関する学習の推進

女性相談で様々な悩みに対応する他、男女共同参画センターで関連する資料の情報提供や講座を開催

●No.82 メディア・リテラシーを育てる教育の推進

小学校は中学年・高学年を中心に、中学校は全学年を対象に、情報通信企業や大学から講師を招聘してメディア・リテラシーについて出前授業を実施

●No.90 女性相談・DV相談における相談窓口の周知

市ホームページ、広報誌、パープルリボンキャンペーン等を通じて相談窓口の周知
府・市の相談先を記載したリーフレットを作成、配布

●No.94 女性相談・DV相談の充実

女性一般相談件数 286件
DV相談件数 延べ270件（実人数 196人）

【令和3年度】
女性一般相談件数 290件
DV相談件数 延べ246件（実人数 182人）